**見附市報道資料**
**令和８年11月２日**

**３**

# 見附市公式LINEの登録者が増加しています

自ら探しに行かなくても、必要な情報や興味のある情報が手元に送られてくるプッシュ型の情報発信は、特に災害を始めとした緊急時の情報伝達に大きな力を発揮します。

このため見附市では、プッシュ型の情報発信ができて、市民が気軽に情報を得られる「見附市公式LINE」の登録者を増やすことに力を入れてきました。その結果令和８年10月22日時点の登録者は10,778人となり、緊急情報メールの登録者数に限りなく近づきましたので、お知らせします。

また、市公式LINEは、各人の関心に合った行政情報を手に取りやすい形でお届けできます。

今後、さらに登録者数を増やしていけるように、取組を継続していきます。

## １　市公式LINEの登録の重要性

災害等が起きたときに、緊急情報を入手する手段を複数確保しておくことはとても重要です。何らかの理由で緊急情報メールが使えなくなった場合でも、LINEを通じて情報を受け取ることができます。防災サイレンやご近所同士の口コミといった従来からの伝達手段と組み合わせ、命を守るための情報を確実にお届けできる体制を整えています。

また、情報を手に取りやすいこと、気づきやすいことも大きなメリットです。出先に居ても、端末で手軽に情報をチェックできます。メールやホームページと違い、LINEなら新しい情報の着信があったことをアラーム等がすぐに知らせてくれます。

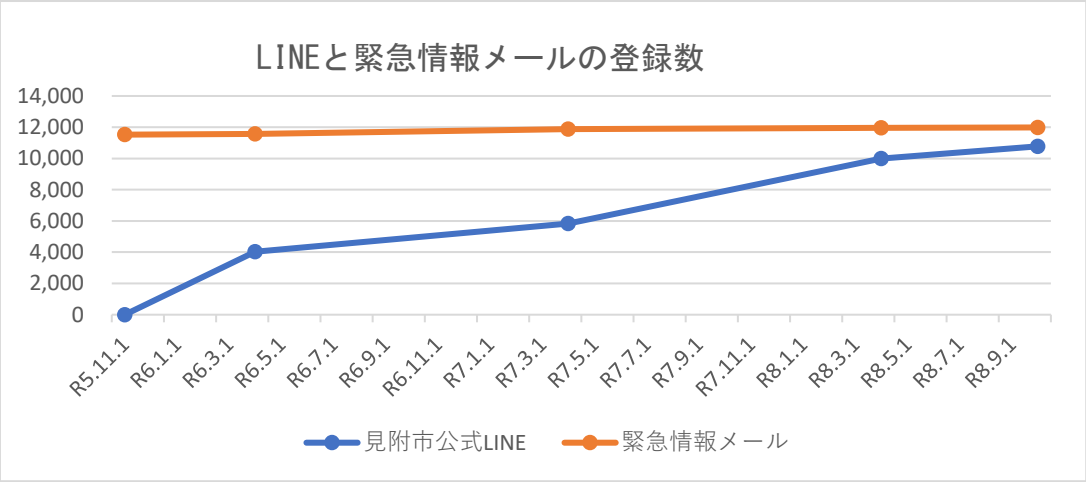
## ２　登録者数の増加に向けた取組

見附市では、令和５年１１月１日の公式LINEの導入以来、ふれあい懇談会、地域ごとの防災訓練説明会、各種イベント等、市民が集まるさまざまな場面で登録の呼びかけを続けてきました。今年１月に上北谷・杉澤地区で断水が発生した際にも、これをきっかけにLINEへの登録をいただけるように呼びかけしました。また、行政サービスのDX化の一環として、見附市子育て応援カードをLINEに移行したことも増加の大きな要因になっています。

## ３　LINE登録者数の推移

これまでの取り組みの結果、LINE登録者数は近年増加を続けて今年４月に１万人を超え、10月22日現在は10,778人となり、緊急情報メール登録者数とほぼ同等まで近づいています。今後も的確かつ迅速な情報発信と登録者数の増加を目指して取り組みを進めていきます。

**見附市報道資料**
**令和８年11月２日**

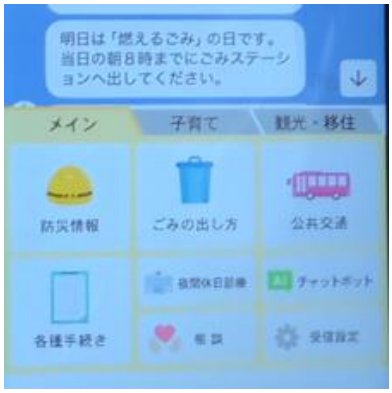



| | R5. 11. 1 | R6. 4. 1 | R7. 4. 1 | R8. 4. 1 | R8. 10. 22 |
|---|---|---|---|---|---|
| 緊急情報メール | 11,525 | 11,574 | 11,882 | 11,966 | 11,986 |
| 見附市公式LINE | 導入開始 | 4,021 | 5,827 | 10,002 | 10,778 |

**（参考）市公式LINEの概要**

自ら探しに行かなくても、興味のある情報が手元に送られてくるのがプッシュ型情報配信の特徴です。子育て、健康・医療・福祉、イベント情報、市外向け情報といった関心のある分野を選んで登録しておくことで、必要な生活情報を受け取ることができます。






@ mitsukecity
LINEアプリの「友だち追加」画面から二次元コードを読み込んで登録できます。

問　企画調整課　秘書広報室　☎0258-62-1700（内線315）